12. 皮膚科実績

皮膚科　斉藤　まり

2021年度は前年に引き続き後期レジデント松田吉弘医師（H30卒）斉藤まり、山下珠代医師の常勤医師３人体制で皮膚科診療を行っている。西讃地区皮膚科常勤医師のいる病院として、地域医療に貢献できたと考えている。昨今の病院皮膚科医師の減少で2021年度も忙しい1年であった。病院全体の流れもあり、外来患者数は2014年より下降傾向にはいっている。2021年も新型コロナ感染症の拡大があり、昨年と同様、病院受診控えが皮膚科受診患者は2020年と同等であった。しかし、紹介患者さまの割合が増え、高齢化とともに合併症の複雑な難治例の紹介の傾向となっている。皮膚症状が落ち着いた紹介患者さまは可能な範囲で近隣のかかりつけ医の先生へ逆紹介を行っている。

入院患者は急性期疾患の増加がみられ、2017年の在院一日平均4.0人、2018年は4.0人、2019年3.1人2020年2.9人と2021年3.3人とやや増加した。

年代別外来患者数推移

2016年度の新患数　1,655人、再来数　11,468人、総数　13,123人
2017年度の新患数　1,587人、再来数　11,642人、総数　13,229人
2018年度の新患数　1,460人、再来数　10,862人、総数　12,322人
2019年度の新患数　1,246人、再来数　10,871人、総数　12,117人
2020年度の新患数　　976人、再来数　10,407人、総数　11,383人
2021年度の新患数　1,058人、再来数　10,844人、総計　11,902人

年代別地域医療支援病院紹介率・逆紹介率

2019年10月より400床以上の地域支援病院の選定療養費徴収の義務づけなされた。
紹介率は、40.8％でやや増加している。

地域のかかりつけ医の先生方の協力により皮膚疾患の患者様を紹介いただき専門性の高い皮膚科診療に専念していきたい。

	紹介数	紹介率	逆紹介数	逆紹介率
2015	347	27.9％	318	25.6％
2016	386	33.2％	434	37.3％
2017	333	31.1％	490	45.6％
2018	334	34.0％	476	48.5％
2019	442	51.8％	649	79.6％
2020	334	37.6％	556	62.5％
2021	**403**	**40.8％**	**597**	**60.4％**

外来診療の特徴として、エキシマライトに加え、全身型NUVB機器を用いた治療が可能となっている。生物学的製剤使用承認施設として中等症以上の乾癬患者さん、重症のアトピー性皮膚炎、慢性蕁麻疹の治療を積極的に行い良好な結果をえている。

加えて入院を必要とする難治な疾患の紹介にこたえ、水疱症、重症薬疹、蜂窩織炎をはじめとする重症感染症、中等症以上の急性蕁麻疹、自己免疫アレルギー疾患の希少重篤例、夏季にはマムシ咬症などの入院があり、適正に治療することを目標としている。紹介元が三豊観音寺地区中心となっている。今後も地域に密着した病院として専門的な皮膚科診療を提供していきたい。

皮膚科地域別紹介元

地域別紹介元	紹介件数	割合
観音寺市	273	48.9%
三豊市	146	26.2%
丸亀市	13	2.3%
坂出市	3	0.5%
高松市	10	1.8%
その他香川県	25	4.5%
四国中央市	79	14.1%
その他愛媛県	0	0.0%
三好市	2	0.4%
その他徳島県	1	0.2%
その他	6	1.1%
合計	558	100%